

議案第72号

令和5年度 勝山市水道事業会計予算

(総則)

第1条 令和5年度勝山市の水道事業会計の予算は、次に定めるところによる。

(業務の予定量)

第2条 業務の予定量は、次のとおりとする。

(1) 給 水 戸 数	7, 3 4 7 戸	
(2) 年 間 総 給 水 量	2, 6 5 4, 4 0 3 立方米	
(3) 一 日 平 均 給 水 量	7, 2 5 2 立方米	
(4) 主要な建設改良事業		
	配水管布設替実施設計	1 1, 4 1 8 千円
	配水管布設工事	1, 8 4 0 千円
	配水管布設替工事	1 1 6, 5 8 6 千円
	機械設備更新工事	3 5, 9 9 7 千円
	消火栓改良工事	3, 8 3 6 千円

水道事業会計

水道事業会計

(収益的収入及び支出)

第3条 収益的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。

	収	入
(科 目)		
第1款 水道事業収益		507,189千円
第1項 営業収益		352,494千円
第2項 営業外収益		154,695千円
	支	出
(科 目)		
第1款 水道事業費用		524,005千円
第1項 営業費用		482,409千円
第2項 営業外費用		40,096千円
第3項 予備費		1,000千円
第4項 特別損失		500千円

水道事業会計

水道事業会計

(資本的収入及び支出)

第4条 資本的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める（資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額140,062千円は、過年度分損益勘定留保資金385千円、当年度分損益勘定留保資金109,677千円及び減債積立金取崩額30,000千円で補てんするものとする。）。

	収	入
(科目)		
第2款 資本的収入		245,442千円
第1項 負担金		5,974千円
第2項 国庫支出金		50,968千円
第4項 繰入金		3,000千円
第5項 企業債		185,500千円
	支	出
(科目)		
第2款 資本的支出		385,504千円
第1項 建設改良費		215,248千円
第2項 企業債償還金		170,256千円

水道事業会計

水道事業会計

(企業債)

第5条 起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還の方法は、次のとおり定める。

起債の目的	限度額	起債の方法	利率	償還の方法
水道 建設事業	千円 166,400	証書借入又は 証券発行	5.0%以内 (ただし、利率見直し方式で 借り入れる政府資金及び地方 公共団体金融機構資金につい て、利率の見直しを行った後 においては、当該見直し後の 利率)	政府資金については、その融資条件により、銀行その他の場合には その債権者と協定するものによる。ただし、市財政の都合により据 置期間及び償還期限を短縮し、又は繰上償還若しくは低利に借換す ることができる。(なお、利率見直し方式で借り入れる資金につい て、利率の見直しを行った後においては、当該見直し後の融資条件、 協定による)
災害 復旧事業	千円 19,100	〃	〃	〃
計	185,500			

(一時借入金)

第6条 一時借入金の限度額は、150,000千円と定める。

(予定支出の各項の経費の金額の流用)

第7条 予定支出の各項の経費の金額を流用することができる場合は、次のとおりと定める。

(1) 各項に計上した経費に係る予定額に過不足が生じた場合における同一款内でのこれらの経費の各項間の流用

水道事業会計

水道事業会計

(議会の議決を経なければ流用することのできない経費)

第8条 次に掲げる経費については、その経費の金額を、それ以外の経費の金額に流用し、又はそれ以外の経費をその経費の金額に流用する場合は、議会の議決を経なければならない。

(1) 職員給与費 40,836千円

(たな卸資産購入限度額)

第9条 たな卸資産の購入限度額は、8,000千円と定める。

令和5年3月1日提出

勝山市長 水上 実喜夫

令和5年度勝山市水道事業会計予算実施計画

収益的収入及び支出
収入

(単位 千円)

款	項	目	予 定 額	備 考
1 水道事業収益			507,189	
	1 営業収益		352,494	
		1 給 水 収 益	337,306	水道料金
		2 受 託 工 事 収 益	250	受託工事による収入
		3 その他営業収益	14,938	手数料、加入金、他会計負担金ほか
	2 営業外収益		154,695	
		1 受取利息及び配当金	22	預金利息
		2 他 会 計 負 担 金	7,237	簡易水道の企業債償還利息一般会計負担分ほか
		3 長 期 前 受 金 戻 入	110,722	長期前受金収益化額
		4 資 本 費 繰 入 収 益	36,159	簡易水道の企業債償還元金一般会計負担分
		5 雑 収 益	327	地代収入ほか
	6 国 庫 補 助 金	228	上水道施設災害復旧費補助金	

支 出

(単位 千円)

款	項	目	予 定 額	備 考
1	水道事業費用		524,005	
	1	営業費用	482,409	
		1 原水及び浄水費	100,904	水源地の維持管理に要する経費
		2 配水及び給水費	67,371	給配水装置及び配水池の維持管理に要する経費
		3 受託工事費	250	受託工事に要する経費
		4 総 係 費	42,321	料金、検針、徴収、その他事務に要する経費
		5 減 価 償 却 費	265,361	固定資産減価償却費
		6 資 産 減 耗 費	6,200	固定資産及びたな卸資産の除却に伴う経費
		7 その他営業費用	2	材料売却原価及び雑支出
	2	営業外費用	40,096	
		1 支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費	27,893	企業債償還利息
		3 雑 支 出	7,216	特定収入にかかる消費税ほか
		4 消 費 税	4,987	
	3	予 備 費	1,000	
		1 予 備 費	1,000	
	4	特 別 損 失	500	
		4 過年度損益修正損	500	

資 本 的 収 入 及 び 支 出
収 入

(単位 千円)

款	項	目	予 定 額	備 考
2 資本的収入			245,442	
	1 負 担 金		5,974	
		1 負 担 金	5,292	加入者負担金
		2 補 償 金	682	消火栓移設工事に伴う県補償金
	2 国庫支出金		50,968	
		1 国庫補助金	50,968	生活基盤施設耐震化交付金 ほか
	4 繰 入 金		3,000	
		1 繰 入 金	3,000	消火栓改良工事に係る一般会計負担分
	5 企 業 債		185,500	
		1 企 業 債	166,400	建設改良等事業債
2 災 害 復 旧 事 業 債		19,100		

支 出

(単位 千円)

款	項	目	予 定 額	備 考
2 資本的支出			385,504	
	1 建設改良費		215,248	
		1 拡 張 費	3,149	新設工事に係る経費
		2 改 良 工 事 費	208,715	施設改良工事等に係る経費
		3 機 械 及 び 装 置	3,384	量水器購入に係る経費
	2 企業債償還金		170,256	
1 企 業 債 償 還 金		170,256	企業債償還元金	

令和5年度勝山市水道事業会計予定キャッシュ・フロー計算書（間接法）

（令和5年4月1日から令和6年3月31日まで）

（単位：円）

1	業務活動によるキャッシュ・フロー	
	当期純損失	△ 27,311,473
	減価償却費	265,360,607
	賞与引当金・法定福利費引当金の増減額（△は減少）	100,000
	長期前受金戻入額	△ 110,724,806
	受取利息及び受取配当金	22,212
	支払利息	27,892,270
	有形固定資産除去損	6,200,000
	資本費繰入収益	△ 36,158,333
	小計	125,380,477
	利息及び配当金の受取額	△ 22,212
	利息の支払額	△ 27,892,270
	業務活動によるキャッシュ・フロー	97,465,995
2	投資活動によるキャッシュ・フロー	
	有形固定資産の取得による支出	△ 231,969,513
	無形固定資産の取得による支出	△ 2,603,066
	国庫補助金による収入	50,968,000
	一般会計又は他の特別会計からの繰入金による収入	3,000,000
	工事負担金による収入	5,492,910
	資本費繰入収益	36,158,333
	保険差益による収入	△ 146,000
	投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 139,099,336
3	財務活動によるキャッシュ・フロー	
	建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	166,400,000
	建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 170,255,135
	その他の企業債による収入	19,100,000
	財務活動によるキャッシュ・フロー	15,244,865
	資金増加額（又は減少額）	△ 26,388,476
	資金期首残高	767,611,744
	資金期末残高	741,223,268

給与費明細書

1. 特別職 (単位 千円)

区分	職員数 (人)	給与費						共済費	合計	備考
		報酬	給料	期末手当等 (年間支給率)	寒冷地手当	その他の 手当	計			
本年度	長等 議員	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	その他の 特別職	10	95	-	-	-	-	95	-	95
	計	10	95	-	-	-	-	95	-	95
前年度	長等 議員	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	その他の 特別職	10	95	-	-	-	-	95	-	95
	計	10	95	-	-	-	-	95	-	95
比較	長等 議員	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	その他の 特別職	0	0	-	-	-	-	0	-	0
	計	0	0	-	-	-	-	0	-	0

2. 一般職 (1)総括 (単位 千円)

区分	職員数 (人)	給与費			法定福利費	合計	備考	
		報酬	給料	職員手当 計				
本年度	損益勘定支弁職員	5	-	16,899	10,090	26,989	5,277	32,266
	資本勘定支弁職員	1	-	4,344	2,743	7,087	1,483	8,570
	合計	6	-	21,243	12,833	34,076	6,760	40,836
前年度	損益勘定支弁職員	5	-	17,039	10,557	27,596	5,270	32,866
	資本勘定支弁職員	1	-	4,614	2,433	7,047	1,381	8,428
	合計	6	-	21,653	12,990	34,643	6,651	41,294
比較	損益勘定支弁職員	-	-	△140	△467	△607	7	△600
	資本勘定支弁職員	-	-	△270	310	40	102	142
	合計	-	-	△410	△157	△567	109	△458

職員手当	区分	扶養手当	住居手当	通勤手当	特殊勤務手当	時間外勤務 手当	宿日直手当	単身赴任手当
	本年度	774	184	271	30	1,468	-	-
	前年度	642	276	221	30	1,502	-	-
	比較	132	△92	50	-	△34	-	-
の内訳	区分	夜間勤務 手当	管理職手当	期末手当	勤勉手当	寒冷地手当	児童手当	
	本年度	-	449	4,727	3,809	389	732	
	前年度	-	449	4,941	4,107	351	471	
	比較	-	-	△214	△298	38	261	

(2) 給料及び職員手当の増減額の明細

(単位 千円)

区 分	増減額	増減事由別内訳		説 明	備 考
給 料	△410	給与改定に伴う増減分	82		給与改定の状況 本年度 改定率0.40% 実施時期 令和4年4月1日 平均昇給率 2.61%
		昇給に伴う増加分	138		
		その他の増減分	△630	人事異動その他によるもの	
職員手当	△157	制度改正に伴う増減分	189	勤勉手当	189
		その他の増減分	△346		

(3) 給料及び職員手当の状況

ア. 職員1人当り給与

区 分		一般行政職	技能労務職
令和5年1月1日現在	平均給料月額(円)	291,088	-
	平均給与月額(円)	315,200	-
	平均年齢(歳)	37.10	-
令和4年1月1日現在	平均給料月額(円)	298,275	-
	平均給与月額(円)	319,625	-
	平均年齢(歳)	39.03	-

イ. 初 任 給

(単位 円)

区 分	一般行政職	国の制度
		一般行政職
高 校 卒	154,600	154,600
大 学 卒	175,300	185,200

ウ. 級別職員数

区 分	令和5年1月1日現在				令和4年1月1日現在			
	一般行政職		技能労務職		一般行政職		技能労務職	
	職員数(人)	構成比(%)	職員数(人)	構成比(%)	職員数(人)	構成比(%)	職員数(人)	構成比(%)
1 級	-	-	-	-	-	-	-	-
2 級	1	16.7	-	-	1	16.7	-	-
3 級	2	33.3	-	-	2	33.3	-	-
4 級	2	33.3	-	-	1	16.7	-	-
5 級	-	-	-	-	1	16.7	-	-
6 級	1	16.7	-	-	1	16.6	-	-
7 級	-	-	-	-	-	-	-	-
計	6	100.0	-	-	6	100.0	-	-

(級別の基準となる職務)

	1 級	2 級	3 級	4 級	5 級	6 級	7 級
一般行政職	主 事 技 師	主 事 技 師	主 査	係 長	課長補佐	課 長	政策幹等

エ.昇給

区 分		合計	一般行政職	技能労務職
本 年 度	職員数(A)(人)	6	6	-
	昇給に係る職員数(B)(人)	5	5	-
	比率(B)／(A)(%)	83.3	83.3	-
前 年 度	職員数(A)(人)	6	6	-
	昇給に係る職員数(B)(人)	6	6	-
	比率(B)／(A)(%)	100.0	100.0	-

オ.期末手当、勤勉手当

区 分	支給期別支給率		支給率計 (月分)	職制上の段階、 職務の級等による加算措置	備 考
	6月(月分)	12月(月分)			
本年度	2.200	2.200	4.40	有	
前年度	2.150	2.150	4.30	有	
国の制度	2.200	2.200	4.40	有	

カ.定年退職及び応募認定退職に係る退職手当

区 分	20年勤続 の者(月分)	25年勤続 の者(月分)	35年勤続 の者(月分)	最高限度 (月分)	その他の加算措置等	備 考
支給率等	26.36550	33.27075	47.70900	47.70900	定年前早期退職特例措置	
国の制度 (支給率等)	26.36550	33.27075	47.70900	47.70900	定年前早期退職特例措置	

キ.特殊勤務手当

区 分	全職種	一般行政職
給料総額に対する比率(%)	0.1	0.1
支給対象職員の比率(%)	100.0	100.0
特殊勤務手当の名称	徴収事務	

ク.その他の手当

区 分	国の制度との異同
扶養手当	同 じ
住居手当	同 じ
通勤手当	同 じ

水道事業会計

令和4年度 勝山市水道事業予定損益計算書
(令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)

-13-

(単位 円)

1	営業収益					
	(1) 給水収益			304,068,182		
	(2) 受託工事収益			227,273		
	(3) その他営業収益			<u>24,712,680</u>	329,008,135	
2	営業費用					
	(1) 原水及び浄水費			80,366,257		
	(2) 配水及び給水費			55,989,824		
	(3) 受託工事費			227,273		
	(4) 総係費			50,907,460		
	(5) 減価償却費			267,361,000		
	(6) 資産減耗費			6,200,000		
	(7) その他営業費用			<u>1,820</u>	<u>461,053,634</u>	
	営業利益					△ 132,045,499
3	営業外収益					
	(1) 受取利息及び配当金			45,000		
	(2) 他会計負担金			7,281,000		
	(3) 長期前受金戻入金					
	イ 県補助金	301,499				
	ロ 工事負担金	33,647,943				
	ハ 繰入金	8,335,270				
	ニ 受贈財産評価額	60,788,785				
	ホ その他資本剰余金	<u>7,965,447</u>				
	長期前受金戻入合計			111,038,944		
	(4) 資本費繰入収益			37,298,145		
	(5) 雑収益			748,574		
	(6) 国庫補助金			<u>0</u>	156,411,663	
4	営業外費用					
	(1) 支払利息及び企業債取扱諸費			29,421,300		
	(2) 雑支出			<u>6,739,897</u>	<u>36,161,197</u>	120,250,466
	経常損失					△ 11,795,033
5	特別損失					
	(1) 過年度損益修正損			<u>454,546</u>		△ 454,546
	当年度純損失					△ 12,249,579
	その他の未処分利益剰余金変動額					<u>55,000,000</u>
	前年度繰越欠損金					<u>0</u>
	当年度未処分利益剰余金					<u><u>42,750,421</u></u>

令和4年度 勝山市水道事業 予定貸借対照表
(令和5年3月31日)

(単位 円)

資産の部

1 固定資産

(1) 有形固定資産	円	円	円	円
イ 土地建物		57,911,201		
ロ 構築物	312,244,647			
ハ 減価償却累計額	177,641,452		134,603,195	
ニ 機械及び装置	8,710,077,588			
ホ 車両運搬具	4,942,936,257		3,767,141,331	
ヘ 工具器具及び備品	2,121,882,563			
有形固定資産合計	1,529,054,108		592,828,455	
(2) 無形固定資産	4,364,561			
イ 償却累計額	4,146,333		218,228	
無形固定資産合計	6,828,819			
固定資産合計	6,487,380		341,439	
				4,553,043,849
		578,305,675		
			578,305,675	
				5,131,349,524

2 流動資産

(1) 現金預金		767,611,744		
(2) 未収金		63,015,688		
(3) 貸倒引当品		△ 376,893		
(4) その他流動資産		1,105,792		
流動資産合計		750,000		
資産合計				832,106,331
				5,963,455,855

(単位 円)

負債の部

3 固定負債

(1) 企業債			
イ 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,924,778,297		
企業債合計		<u>1,924,778,297</u>	
固定負債合計			1,924,778,297

4 流動負債

(1) 企業債			
イ 建設改良費等の財源に充てるための企業債	170,255,138		
企業債合計		<u>170,255,138</u>	
(2) 未払金			56,735,486
(3) 引当金			
イ 賞与引当金	2,802,000		
ロ 法定福利費引当金	<u>539,000</u>		
引当金合計			3,341,000
(4) その他流動負債			
流動負債合計		<u>750,000</u>	231,081,624

5 繰延収益

(1) 長期前受金			
イ 県補助金	13,400,000		
ロ 工事負担金	1,572,928,454		
ハ 繰入金	290,704,587		
ニ 受贈財産評価額	2,682,496,262		
ホ その他資本剰余金	<u>342,228,113</u>		
長期前受金合計			4,901,757,416
(2) 収益化累計額			
イ 県補助金	△ 8,743,491		
ロ 工事負担金	△ 1,136,197,746		
ハ 繰入金	△ 73,052,728		
ニ 受贈財産評価額	△ 1,183,084,173		
ホ その他資本剰余金	<u>△ 64,905,934</u>		
収益化累計額合計		<u>△ 2,465,984,072</u>	
繰延収益合計			<u>2,435,773,344</u>
負債合計			<u><u>4,591,633,265</u></u>

(単位 円)

6 資本金

資本の部

535,606,576

7 剰余金

(1) 資本剰余金
イ その他資本剰余金

146,000

146,000

(2) 利益剰余金
イ 減債積立金
ロ 利益積立金
ハ 建設改良積立金
ニ 当年度未処分利益剰余金

30,000,000

279,740,057

483,579,536

a うち当年度純損失

12,249,579

b その他未処分利益剰余金

55,000,000

42,750,421

利益剰余金合計

836,070,014

剰余金合計
資本金合計
負債・資本合計

836,216,014

1,371,822,590

5,963,455,855

令和5年度 勝山市水道事業 予定貸借対照表
(令和6年3月31日)

(単位 円)

資産の部

1 固定資産

(1) 有形固定資産	円	円	円	円
イ 土地建物		57,911,201		
ロ 構築物	312,244,647			
ハ 減価償却累計額	184,115,781	128,128,866		
ニ 機械及び装置	8,897,370,692			
ホ 車両運搬具	5,119,585,140	3,777,785,552		
ヘ 工具器具及び備品	2,160,358,972			
ト 建設仮勘定	1,596,121,853	564,237,119		
有形固定資産合計	4,364,561		4,528,622,405	
(2) 無形固定資産	4,146,333	218,228		
イ データ処理権	6,828,819			
無形固定資産合計	6,487,380	341,439		
固定資産合計	0	0	565,739,091	5,094,361,496

2 流動資産

(1) 現金預金	741,223,268			
(2) 未収金	63,015,688			
貸倒引当金	△ 376,893			
(3) 貯蔵品	1,105,792			
(4) その他流動資産	750,000			
流動資産合計			805,717,855	
資産合計			5,900,079,351	

(単位 円)

負債の部

3 固定負債

(1) 企業債			
イ 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,912,786,639		
ロ その他企業債	<u>19,100,000</u>		
企業債合計		<u>1,931,886,639</u>	
固定負債合計			1,931,886,639

4 流動負債

(1) 企業債			
イ 建設改良費等の財源に充てるための企業債	<u>178,391,661</u>		
企業債合計		178,391,661	
(2) 未払金		56,735,486	
(3) 引当金			
イ 賞与引当金	2,884,000		
ロ 法定福利費引当金	<u>557,000</u>		
引当金合計		3,441,000	
(4) その他流動負債		<u>750,000</u>	
流動負債合計			239,318,147

5 繰延収益

(1) 長期前受金			
イ 県補助金	13,400,000		
ロ 工事負担金	1,578,421,364		
ハ 繰入金	293,704,587		
ニ 受贈財産評価額	2,682,496,262		
ホ その他資本剰余金	<u>393,196,113</u>		
長期前受金合計		4,961,218,326	
(2) 収益化累計額			
イ 県補助金	△ 9,044,990		
ロ 工事負担金	△ 1,169,321,768		
ハ 繰入金	△ 81,475,254		
ニ 受贈財産評価額	△ 1,243,207,153		
ホ その他資本剰余金	<u>△ 73,659,713</u>		
収益化累計額合計		<u>△ 2,576,708,878</u>	
繰延収益合計			<u>2,384,509,448</u>
負債合計			<u><u>4,555,714,234</u></u>

(単位 円)

資 本 の 部

6 資 本 金

590,606,576

7 剰 余 金

(1) 利 益 剰 余 金

イ 減 債 積 立 金 0

ロ 利 益 積 立 金 267,490,478

ハ 建 設 改 良 積 立 金 483,579,536

ニ 当 年 度 未 処 分 利 益 剰 余 金

 a うち当年度純損失 27,311,473

 b その他未処分利益剰余金 30,000,000 2,688,527

利 益 剰 余 金 合 計 753,758,541

剰 余 金 合 計 753,758,541

資 本 合 計 1,344,365,117

負 債 ・ 資 本 合 計 5,900,079,351

注 記

1 重要な会計方針に係る事項に関する注記

【資産の評価基準及び評価方法】

貯蔵品 個別法による原価法によっている。

【固定資産の減価償却の方法】

(1) 有形固定資産

・減価償却の方法

建物 定額法

その他 定額法

・主な耐用年数

建物 10年～45年

構築物 3年～60年

機械及び装置 5年～38年

車両運搬具 4年～5年

工具器具及び備品 4年～20年

(2) 無形固定資産

・減価償却の方法

定額法

・主な耐用年数

ダム使用权 55年

【引当金の計上方法】

(1) 退職給付引当金

福井県市町総合事務組合に加入して毎事業年度支払う一定の負担金のみを水道事業が負担しており、積立金の不足等に応じて発生する追加的な費用負担を全て一般会計が負担することとしているため、退職給付引当金は計上していない。

(2) 賞与引当金

職員の期末・勤勉手当の支給に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額（12月から3月までの4か月分）を計上している。

(3) 法定福利費引当金

職員の期末・勤勉手当の支給に係る法定福利費に備えるため、当年度末における支給見込額に係る法定福利費に基づき、当年度の負担に属する額（12月から3月までの4か月分）を計上している。

(4) 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、貸倒実績率等による回収不能見込額を計上している。

【消費税等の会計処理】

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜処理によっている。

2 予定キャッシュ・フロー計算書等に関する注記
該当なし。

3 予定貸借対照表等に関する注記

【企業債の償還に係る他会計の負担】

令和4年度予定貸借対照表に計上されている企業債（当該事業年度の末日の翌日から起算して1年以内に償還予定のものも含む）のうち、他会計が負担すると見込まれる額は454,622,080円である。

令和5年度予定貸借対照表に計上されている企業債（当該事業年度の末日の翌日から起算して1年以内に償還予定のものも含む）のうち、他会計が負担すると見込まれる額は423,113,747円である。

4 セグメント情報に関する注記
該当なし。

5 減損損失に関する注記
該当なし。

6 リース契約により使用する固定資産に関する注記
該当なし。

7 重要な後発事象に関する注記
該当なし。

8 その他の注記

【引当金の取崩し】

(1) 賞与引当金

令和5年度において、職員の期末・勤勉手当の支給のため2,802,000円を取り崩す。

(2) 法定福利費引当金

令和5年度において、職員の期末・勤勉手当の支給に係る法定福利費を支出するため539,000円を取り崩す。